

**1977年10月～2030年3月に本院小児歯科・障害者歯科を受診した方へ**

研究 小児歯科・障害者歯科受診患者の動向調査 の実施について

**1. 本研究の目的および方法**

近年、少子化に伴い、ひとりの子供に対する親の関心事項が多様化しています。それに伴い、当院小児歯科・障害者歯科を受診する患者様の主訴も変化してきました。そこで、当院小児歯科・障害者歯科を受診された患者様の主訴や口腔内の状態などの調査を行い、徳島県の小児・障害者の口腔内状態、歯科への要望の変遷を分析し、適切な歯科的指導方法、大学病院歯科としての在り方を検討することを目的といたします。対象は1977年10月～2030年3月に当科を受診された患者様です。研究実施期間は2030年3月までとし、本研究については当院の倫理審査委員会の承認を受けて実施します。

**2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について**

これまでの通常の診療の範囲で得られた診療録中の歯の記録および記載していただいた生活習慣調査票、エックス線写真、口腔内写真、口腔内模型を用いて調査を行います。いずれも診療上必要として採取した過去の資料のみを使います。研究目的に資料を採取することはありません。また、資料は、研究上必要のない住所、氏名、ID、生年月日（年齢は除く）については抽出せず、抽出データは匿名化個人情報とし、特定の個人を識別することができないもの（非個人情報のみ）とします。匿名化にあたっては対応表を作成しますが、対応表は研究責任者の赤澤友基が適切に管理を行い外部への提供は行いません。調査収集した結果は、全解析終了まで小児歯科・障害者歯科研究室内に保管し、全解析終了後廃棄予定です。

**3. 研究結果の公表について**

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

**4. 研究資金および利益相反管理について**

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ています。

**5. 本研究への参加を拒否する場合**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

**6. 研究責任者および連絡(問合せ)先**

【研究機関】 徳島大学病院 小児歯科・障害者歯科

【研究責任者】 徳島大学病院 小児歯科・助教・赤澤友基

【連絡先】 徳島大学病院 小児歯科・助教・赤澤友基

電話番号 088-633-7374

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。